

TOKYO FM 「NISSAN あ、安部礼司」と「かまいしさいがいエフエム」が 世界で一番長い、生ラジオドラマ 8時間23分31秒でギネス世界記録™達成!! 12月22日(日) 於:日産 グローバル本社ギャラリー(横浜)

平均的なサラリーマンの日常を描いた TOKYO FM の大人気ラジオドラマ「NISSAN あ、安部礼司～beyond the average～」(毎週日曜17:00～17:55 全国37局ネット)では、「かまいしさいがいFM」とタッグを組んで、12月22日(日)、横浜の日産グローバル本社ギャラリーに於いて、「8時間ぶっ通しの公開生ラジオドラマ」に挑戦。みごと8時間23分31秒でギネス世界記録™(Longest Radio Play 部門)を達成致しました。



★なぜ8時間なのか…?

かつて、ドイツのあるラジオ局が、ギネス事務局に「世界一長い生ラジオドラマに挑戦したい」と相談をした際に、ギネス側が「では、8時間出来たら世界記録として認定しましょう」と答えたことが理由となっています。ギネスは、前例のないチャレンジに関して、このように「最低基準ライン」を設けることがあります。結局、ドイツのラジオ局は、ギネスに問い合わせただけで、8時間の生ラジオドラマに挑戦したという記録は残ってはいません。つまり、このチャレンジ自体が、世界のすべてのラジオ局の中で初めての挑戦となりました!

◆28,900人のリスナーが目撃! 汗と涙のギネス世界記録™挑戦!

今回のギネス世界記録™への挑戦は、「NISSAN あ、安部礼司」が先日12月8日に放送400回突破記念して行われた大感謝祭「安部魂(あべコン)」のメインイベントとして行われました。

日産グローバル本社ギャラリーには、本施設の1日の最多来場者数を更新する、のべ28,900人のリスナーが来場。

ギャラリー内のホールで行われた8時間ぶっ通しの公開生ラジオドラマの模様を、岩手県の臨時災害FM局「かまいしさいがいエフエム」で完全生中継しました。

東日本大震災以降、「かまいしさいがいエフエム」の物的支援や現地訪問などを続けてきた同番組が、今回は釜石の方々と共に記録に挑戦することで、会場と全国のリスナーに、希望のストーリーをお届けしました。



◆岩手県知事、釜石市長、キンタロー。もドラマに参加!

横浜の会場には、達増拓也 岩手県知事や、安部礼司の大ファンと公言しているキンタロー。、かまいしさいがい FMパーソナリティの市川香織、応募で選ばれた釜石在住のリスナー2名もかけつけ、ラジオドラマに出演しました。



達増卓哉 岩手県知事



キンタロー。

さらに「かまいしさいがいFM」のスタジオからは、野田武則 釜石市長、猪又翔太(かまいしさいがいFMパーソナリティ)、阿部志穂(エフエム岩手釜石支局パーソナリティ)が、中継出演しました。



左より市川香織(かまいしさいがいFM)、釜石のリスナー



左より野田市長、猪又翔太、阿部志穂

ギネス世界記録™(Longest Radio Play 部門)8時間生ラジオドラマは、安部礼司キャスト17名、ゲスト8名、総勢25名による熱演によってみごと達成しました。キャストの安部は「記録より記憶に残るものと頑張ってきましたが、記録ができてとても嬉しいです!」と語り、飯野は「まだまだ番組は続きます、10年・20年と頑張りたい、ついてきてください!」と喜びを語りました。

この8時間の生ラジオドラマは「かまいしさいがいFM」にて完全生放送。また「かまいしさいがいFM」のインターネットサイマル放送と、全国のFM52局が聴ける「LISMO WAVE」に当日限定で開設された「安部礼司チャンネル」で全国のリスナーにお楽しみ頂きました。さらに17:00~17:55のレギュラー番組は、会場から生中継でTOKYO FMはじめJFN37局で放送したほか、当日限定で全国のコミュニティFM59局でも生放送するなど、ラジオ初の試みが実現しました。

ギネス世界記録™には「TOKYO FM」「かまいしさいがいFM」「日産自動車」「STAFF OF 安部礼司」の4者連名で認定登録されました。会場にかけつけてくださったリスナーの皆様、放送を聴いて下さった全国のリスナーの皆様、応援ありがとうございました!

<「安部魂(あべコン)」実施概要>

- 【イベント名】 「安部魂(あべコン)」
- 【会場】 日産 グローバル本社ギャラリー (神奈川県横浜市西区高島1丁目1番1号)
- 【日時】 12月22日(日) 開場 10:00
11:00~19:30 公開生ラジオドラマ上演 20:00~21:00 ギネス世界記録™達成セレモニー
- 【出演】 安部礼司(主人公)、安部優(妻/旧姓:倉橋)、飯野平太(同僚)、大場嘉門(上司)、刈谷勇(スーパーエリートイケリーマン)、南総サトミ(飯野の片思いの相手)、五十嵐明(ナレーション)など
- 【ゲスト出演】 達増拓也(岩手県知事)、野田武則(釜石市長)、キンタロー。、市川香織(かまいしさいがいFMパーソナリティ)、猪又翔太(かまいしさいがいFMパーソナリティ)、阿部志穂(エフエム岩手釜石支局パーソナリティ)、釜石在住一般リスナー2名(番組HPにて応募抽選)
※野田市長、猪又翔太、阿部志穂はかまいしさいがいFMスタジオからの生中継音声出演
- 【放送】 ①かまいしさいがいエフエム 12月22日(日)11:00~19:30 (公開ラジオドラマを完全生放送)
②TOKYO FMを始めとするJFN系全国37局ネット 同日17:00~17:55 (上記内一部を中継生放送)

※①はサイマルラジオを通じてネット配信。PCやスマートフォンで全国どこからも聴取可能。
 ※またLISMO WAVEでは特別チャンネルを開設し、完全生中継。※②はコミュニティFM59局でも聴取可能。
 【主催】TOKYO FM 【協賛】日産自動車株式会社【協力】エフエム岩手
 【ホームページ】<http://www.tfm.co.jp/abe/abecon2013/>

「NISSAN あ、安部礼司～beyond the average～」とは

ごく平均的なサラリーマン「安部礼司」が、社会の荒波に揉まれながら成長していく日常の一場面を、今の30～40代が“ツボ”だと感じる1980年代を中心とした“今ツボな選曲”とともに描くコメディラジオドラマ。2006年4月の放送開始直後より全国から多くの共感が寄せられ人気が大ブレイク。同時間帯・M1層聴取率ではトップを常連獲得しているほか、2009年3月の渋谷C.C.レモンホール(現・渋谷公会堂)での結婚式イベントに2000人(有料チケット制・前売完売)、2012年2月に日産グローバル本社ギャラリーで開催した「あべ博」に23000人(無料観覧制)、2013年1月に同所で開催した「あべフェス」に2日間で延べ33000人(無料観覧制)と、大規模な番組イベントを開催。ラジオドラマイベントの枠を越えた集客と話題を集めています。

◇放送日時:毎週日曜 17:00～17:55 (TOKYO FMをはじめとするJFN系全国37局ネットで放送)

◇番組HP:<http://www.tfm.co.jp/abe/>

補足資料【番組と岩手県との関わり】

- 2010年2月7日:岩手県八幡平市の「安比高原スキー場」で公開イベント・番組収録実施。猛吹雪の中、全国から1,000名を超えるリスナーが来場。岩手県の名所や名産品を紹介しました。
- 2011年3月20日:東日本大震災発生翌週、予定内容を変更し、ドラマ出演者が生放送で出演。TOKYO FMとエフエム岩手との間で電話中継を行い、岩手県の状況を全国へ向けて伝えました。
- 2011年4月11日:TOKYO FMによる放送機材と技術者派遣を切っ掛けに、エフエム岩手釜石支局内に臨時災害FM「かまいしさいがいエフエム」が開局。

■2012年3月:

- ①番組リスナーの川上産業株式会社から梱包材「プチプチ」が被災地の断熱用に提供され、安部&刈谷が陸前高田の大石公民館に敷き詰め、被災旅館「宝来館」に泊まり、女将にお話を伺いました。
- ②10日、釜石市シープラザ遊の仮設テントにて公開ラジオドラマ収録を実施(エフエム岩手で後日放送)。岩手の魅力を伝えた人物に贈られる「希望郷いわて文化大使」に安部と刈谷が任命されました。また、11日には、レギュラー放送時間の番組を、かまいしさいがいエフエムのスタジオから生放送。三陸の現状や、①での活動の様子を、ラジオドラマとして全国ネットで発信しました。



■2013年3月:

- 9日、陸前高田市内の津波到達ラインに桜を植樹する「桜ライン311」に安部&刈谷が参加。「あべフェス」会場でのエフエム岩手の募金活動で集まった249,422円を同活動に寄付。10日、遠野市民センター大ホールにて公開ラジオドラマイベントを行い、第1部はエフエム岩手で後日放送、第2部はレギュラー放送時間に同所から生放送。11日、安部礼司ファミリーが岩手県知事表敬訪問。エフエム岩手特別番組に安部&刈谷が生出演しました。

